

VI. 健康・安全

[1] 健康指導

【入所前】

- 事前に参加者の健康調査を行ってください。入所時に体調不良の諸症状が無い方のみ受入れ可能です。
- 持病・車酔い等がある方には、薬を持参するよう事前に指導してください。
- 特別な事情がある場合は、前もってご相談ください。直前の相談では対応できない場合があります。
- 体調不良者が出た場合の帰宅方法について、あらかじめ団体から保護者等に確認をお願いします。**

【滞在中】

- 健康チェックを実施し、参加者の健康状態を確認してください。**体調不良者が出た場合は、事務室にすみやかに連絡してください。**
- 衣類がぬれた場合は、早めに着替えるようにしましょう。
- 十分な睡眠をとるようにしてください。
- 冬場でも水分補給を心がけてください。
- 所内でおう吐した場合、事務室に連絡したうえで、持参したおう吐処理セットを使って、団体で処理をしてください。

[2] 安全指導

【施設内での活動時】

- 各宿泊棟にある案内板で、非常口・避難経路を確認してください。
- 湿気の高い時は床がすべります。館内では走らないようにしましょう。
- 緊急時は内線電話で事務室(37番)にご連絡ください。

【屋外での活動時】

- 自然をあなどらず行動してください。山では天候の急変がよくあります。
- 人数確認を必ず行ってください。単独行動は大変危険ですので、班編成・連絡体制等を十分に検討し、活動してください。
- 看板や標識に注意して、危険な場所には立ち入らないようにしてください。
- 斜面は走らないよう、また落石を起こさないように注意してください。大きな事故につながります。
- 夜間の野外活動は特に慎重に行動してください。暗闇でおどかす等の行為は絶対におやめください。
- 屋外での活動時には、事務室で無線機を借りてください。フィールド内は携帯電話の電波が届きにくい場所があるため、けが人や急病人発生など、緊急時は無線機で自然の家へ連絡をお願いします。

[3] 緊急連絡

緊急事態発生時

- 急病・事故などの発生時には、各団体責任者の判断のもと適切な処置をすると同時に、直ちに事務室へ連絡してください。

事務室への連絡

| 時間帯 | 活動時間中(7時～19時) | 夜間 | |
|-----|--------------------------|---------------------------|--|
| | | 19時～21時45分 | 21時45分～翌朝7時 |
| 連絡先 | 職員が対応します。 事務室 内線 37 番 | 警備員が対応します。 事務室 内線 37 番 | 警備員が対応します。 業務当直室 内線 36 番 ただし、巡回の時間帯(21時45分～23時、5時～6時)は、携帯電話におかけください。 ※番号は当日お知らせします。 |

- 医療機関・消防署への連絡は、団体からお願いします。
- 近隣医療機関の連絡先は、ホームページからダウンロードしていただけます。
また、当日にも団体代表者に資料としてお渡しいたします。
- 患者の医療機関への搬送は、団体で行っていただきます。**緊急車両の準備をお願いします。事前に患者の搬送方法について団体でご検討ください。**緊急車両を用意できない場合、タクシーの利用になります。状況によっては、救急車を要請してください。(自然の家までは20～30分程度かかります)